

回生ニュース

社会医療法人 峰和会

K a i s e i N e w s

96号

2017.9月発行

発行/社会医療法人 峰和会

編集/鈴鹿回生病院

所在地/鈴鹿市国府町112番地の1

TEL / 059-375-1212

FAX / 059-375-1717

URL / <http://www.kaiseiho.com>

編集協力/TCKnagaya

- 1 医療の現場から
「臨床工学課紹介」
- 2 あなたの街のお医者さん
「かわぐち脳神経クリニック」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
- 4 鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「食動源」
・認知症シリーズPart2 ～認知症予防運動～
・きのこたっぷりグリルサラダ
- 6 回生.com
「ドクターズリスト」消化器内科 田野 俊介
- 7 Information

ほっとsmile 他

第9回 脳卒中 市民講座 開催いたします!

入場無料

テーマ

—脳脊髄の健康とリハビリ—

平成29年11月11日 土 午後1:00～

亀山市文化会館にて 三重県亀山市東御幸町 63 Tel.0595-82-7111

皆様のおかげを持ちまして、今年で第9回を迎えることができました。

昨年も多数の市民の皆様にご参加頂きました。この講座は脳卒中の専門医が病気についてわかりやすくお話する講座となっています。講演の最後には、皆様からのご質問をお受けするコーナーもございます。入場無料となっていますので、皆様お誘い併せの上、お気軽にご参加ください。



臨床工学課

役割紹介

Introduction

臨床工学技士は医療機器の専門医療職です。病院内で、医師・看護師や各種の医療技術者とチームを組んで生命維持装置の操作などを担当しています。また、医療機器がいつでも安心して使用できるように保守・点検を行っており、安全性確保と有効性維持に貢献しています。

臨床工学課とは

当院の臨床工学課は、有資格者6名とパート1名の7名体制で活動しています。主な仕事内容は、大きく分けて患者さんのベッドサイドで行う「臨床業務」と「医療機器管理業務」に分けられます。臨床業務としては医師の指示を受け、生命維持管理装置の操作を行ったり、救命救急医療、血液浄化療法業務、人工呼吸療法、心臓カテーテル検査と治療、内視鏡手術など多岐にわたります。一般的に「CE (Clinical Engineer)」または「ME (Medical Engineer)」とも呼ばれています。

当院では、2012年に腎臓センターが開設されて以降、血液浄化療法業務の割合は年々増加してきています。体内に貯まった老廃物などを排泄あるいは代謝する機能が働かなくなった場合に行う治療で、血液透析療法、血漿交換療法、血液吸着法など様々な血液浄化療法が存在します。臨床工学技士は穿刺や人工透析装置の操作を行います。



係長 馬場 昭

心臓カテーテル検査は心臓病の診断をするための検査方法で、手術の適応、術式を決定する重要な検査です。臨床工学技士は、検査、及びステント治療を行う際に医師を補助する為の清潔操作を行っています。更に検査室内にある補助循環装置やポリグラフ、ペースメーカーなどを操作しています。心臓カテーテル業務においては、輪番日の待機もありますので、その際は、オンコール対応を行っています。

患者さんに安全な医療を受けていただくために

現在、多くの最新医療機器に支えられ臨床現場は発展しています。その中で臨床工学技士の担う役割は医療機器を操作し安全を確保することです。ただ、臨床工学技士という職業をご存じない方も多いと思うんですね。食べ物に例えるなら、調味料・スパイス的な役割なのではないでしょうか？メインディッシュの主食にはなれないと思うのですが、これがなかったら上手くまわらないのが、臨床工学技士なのではないかと思っています。

医療機器は年々高度になり複雑化しています。その中で、私たち臨床工学技士は現在の医療に不可欠な医療機器を扱うスペシャリストとして、チーム医療に欠かせない存在となれるよう、努めて参ります。



今号は、認知症予防になる、頭と体を使った最新エクササイズを紹介しします。運動しながら計算をすると脳の2つ場所が同時に活性化するので効率よく広範囲に脳を鍛えることができます。簡単な運動ですので、ぜひお試しください。

やり方

足踏みをしながら、100から順番に7を引いていきます。「100-7=93」「93-7=86」「86-7=79」と計算していきます。間違えてもOK。間違えるなどして試行錯誤することで脳が働くのです!! 週に2~3回 1回20分程度。半年以上続けることで効果が期待できます。



100-7は、93
93-7は……



Point

1. 転ばないように注意して行いましょう
2. 車いすの方は、その場で足踏みでも構いません
3. 立位が不安定な方も、座ったまま足踏みでもOK

発信@
栄養管理室

管理栄養士
北林 明代



●まいたけ

きのこの中ではビタミンDが多く、野菜と比べるとビタミンB1・B2、ナイアシンも多く含まれます。まいたけだけでなく、きのこ類にはフィトケミカル（植物の化学物質）の多糖類（食物繊維の一種）であるβグルカンが豊富に含まれており、免疫力強化や、コレステロール値上昇抑制などの効果が期待されています。これらの栄養成分は水溶性である為、煮汁ごと摂取できる汁物や炊き込みご飯やグ Rilルが最適です。



まいたけ ピックアップ食材

きのこたっぷり

グリルサラダ



【材料】(4人前)

しめじ	小1パック
まいたけ	1パック
しいたけ	4枚
卵(Mサイズ)	2個
サニーレタス	4枚
パプリカ	1/6個
しらす	大さじ1
酢	大さじ1
しょうゆ	小さじ1
ごま油	小さじ2
白すりごま	小さじ1
鶏がらスープの素	小さじ1/2
砂糖	小さじ1弱
にんにく	1/2かけ

【作り方】

- ①しめじ、まいたけは石づきを取り除き適度な大きさにほぐし、しいたけは5mm程度の千切り、サニーレタスは手でちぎり、パプリカは薄くスライスし、にんにくはみじんぎりこしておく
- ②ゆで卵を作り、し形に4等分する
- ③三種類のきのこをオーブンで230℃・10~15分程度加熱し、焦げ目がつくまで焼く
- ④みじん切りしたにんにくとAを混ぜ合わせドレッシングを作る
- ⑤お皿にサニーレタスとパプリカを盛り付け、その上に③のきのこを天盛りし、②のゆで卵を飾り、しらすを散らして出来上がり

【栄養成分】1人分 ※ドレッシングは1人分小さじ2杯で計算しています

エネルギー	82kcal	脂質	5.5g	食物繊維	2.2g
たんぱく質	5.6g	食塩	0.7g	ビタミンD	2μg

連携医療機関紹介

かわぐち脳神経クリニック



院長の川口 健司先生

4月に開院のフレッシュなクリニック

かわぐち脳神経クリニックは、玉垣駅東交差点すぐのところにあります。広々とした駐車場は3方向の道路に面しており出入りがしやすく、クリニック入り口までバリアフリー設計。スタイリッシュな院内もすべてバリアフリー。入り口左にはキッズコーナーもあり、幅広い年齢層の患者さんへの配慮が感じられます。



院長の川口健司先生は、平成2年（1990年）三重大学医学部をご卒業され、脳神経外科学講座に入局後、三重大学附属病院、福井赤十字病院、松阪中央総合病院、虎ノ門病院、鈴鹿中央総合病院などの医療機関で脳神経外科医として研鑽を積まれました。実は名古屋のご出身の先生ですが、大学以降は、ほぼ三重県で過ごし、一番長く勤務されていたのが鈴鹿中央総合病院でした。鈴鹿の地に居を構え、今ではすっかり鈴鹿市民。鈴鹿市の脳卒中・頭痛で悩む方を少しでも減らしたい、そんな思いから平成29年（2017年）4月、愛着あるこの地で開業されました。

きめ細かい診療のために

開業を考えはじめたのは6～7年前だとおっしゃる先生。日本頭痛学会が認定する頭痛専門医として、頭痛外来をはじめた頃でした。頭痛外来の患者さんは想像以上に多かったといいます。

「頭痛外来の患者さんは、軌道にのってくると2ヶ月に1回程度の診察で良いのですが、軌道にのるまでは1～2週間の間隔で反応をみながら、薬の種類を変えるなどきめ細かい治療が必要になってきます。またMRI撮影が必要になる場合もあります。しかし、救急を担う基幹病院ではより重篤な患者さんが優先され小回りの効いた治療が出来ません。こんなに頭痛で悩んでいる患者さんが多いなら、よりきめ細かい診療ができるようにと開業を決意しました。早めに結果を知りたいというのが患者さんの心情だと思いますので、患者さんとの都合があればその日のうちにMRI撮影し、結果をお伝えするよう心がけています」。

片頭痛の予防療法

今は、どこでも鎮痛薬が購入できるので、自己判断で対処されている方が多いのが現状です。しかし飲み続けることで、だんだん薬が効かなくなり薬の飲み過ぎで片頭痛が酷くなってしまうことがあるそうです。

「一般的に痛みが起きた時に鎮痛剤で対処するのが普通です。しかし今は、予防薬があります。治療法としては、予防薬を毎日服用します。個人差がありますが、予防薬で片頭痛発作の回数が減り、効果がみられれば6～12ヶ月で予防薬を中止することができます。再発する場合がありますが、その際は予防薬を再開します。この予防療法はしっかりと管理すれば片頭痛が悪化することを防ぐことができます。それをやらずに放置すると一生続くことにもなりかねません。それだけは避けていただきたいと思います」。

DATA

TEL 059-384-5111

住所

三重県鈴鹿市桜島町6丁目20-5

診療科目

●脳神経外科 ●頭痛外来
●もの忘れ外来、脳ドック

診療時間

午前／8時30分～12時00分
午後／3時00分～6時00分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	×	○	○	○	×
午後	○	○	×	○	○	○	×

脳ドック午後1時～3時【完全予約制】

休診日

水曜、日曜、祝日



患者さんへのメッセージ

～しびれ、頭痛、もの忘れ、めまい等、脳にかかわる疾患はもちろん、血圧の管理・コレステロールの管理など、生活習慣病予防にも重点をおいておりますので、脳に関わること以外でも心配ごとがあれば遠慮無くご来院ください。予約なしでも受診はできますが、待ち時間がかかることがあります。事前予約をお勧めしております～

今後もこの地域の脳の専門医として、益々のご活躍を期待しています。



このコーナーでは毎号当院のドクターを紹介してまいります。

Doctors List

田野 俊介 たの しゅんすけ 消化器内科 副部長

専門領域:消化器内科

資格:日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会専門医、
日本消化器内視鏡学会専門医、日本医師会認定産業医、臨床研修指導医



Q1. 出身地はどちらですか? 幼少時の思い出を聞かせてください

三重県津市の出身です。
幼少時はどちらかというと
外で遊ぶというよりは、イン
ドア派だったと思います。



幼少時の先生

Q2. なぜ医師をめざしたのですか?

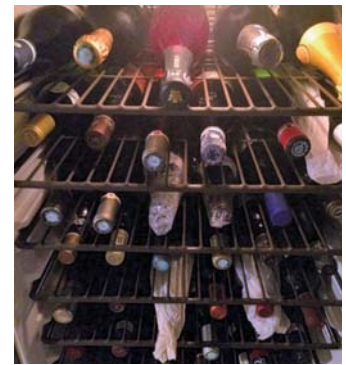
10歳くらいの頃に「20歳の自分に送る」手紙を書き、それが今
で言うタイムカプセル郵便で20歳の頃にとどいたのですが、そ
こには「将来の夢:小児科医師」と書いてありました。この手紙
を読んだ時にはすでに医学生でしたが、自分は全く覚えておら
ず、10歳くらいの頃、そんな事を考えていたんだなあ感慨深
かったですね。体が弱く頻繁に小児科にかかっていたので小
児科医はとても身近な存在であり、あこがれだったのだと思
います。また母が教員だったので、学校の先生という職業も身近
に感じており、将来は医師が教員になろうと思っていました。高
校2年の時には、医師と決めていたように思います。

Q3. 消化器内科を 専門にしたのはなぜですか?

学生の時に、実習で全部の科をまわりますが、その時まで小
児科に進むことを考えていました。しかし病院で診る小児疾患
は難治性疾患が多く、自分には小さな命を守る自信がありが
ませんでした。そこで、内科へシフトしたのですが、中でも手先を動
かし自分の技術を持ちたいと思っていたので、内視鏡などの
処置の多い消化器を選択しました。

Q4. 趣味や好きな事 (ストレス発散方法など)は何ですか?

「お酒はやめてください」という立場の消化器内科医としては、あまり大きな
声では言えませんが、強いて言えばお
酒が好きですね。大学病院で勤務し
ていた頃の上司がワイン好きで、その
影響でよく飲むようになり、ワインの奥
深さを知りました。今でもその上司とは
ワイン会をしています。私自身は、2年
ほど前、ワイン好きが高じてワインエキ
スパートの資格をとりました。



自宅のワインセラー

Q5. 今後力を入れて行きたいことは何ですか?

若手の先生に経験を積んで欲しいので、内視鏡治療の件数を上げてい
きたいです。検査件数だけを見ると、当院は県下でも多い方なのですが、
治療においては平均的ですので主に消化管、特に胆道、膵臓疾患の診
療に力を入れていきたいと思えます。

Q6. 紹介を希望する疾患を教えてください

消化器内視鏡に関わる疾患であれば、何でもご紹介ください。治療は内科
でしっかりマネージメントし、手術でなければ根治できない場合は外科とも連
携し、より良い治療につなげてまいります。

Q7. 学生時代の思い出をお聞かせください

大学時代は6年間バドミントン部に所属していましたが、今は運動らしい運
動はしていません。私たちの学年から留年のボーダーラインが厳しくなったん
ですね。留年は避けたかったので、勉強も頑張っていました。

Message

患者さんへのメッセージ

消化器疾患の中でも特に消化管、胆道、膵臓疾患の内視鏡診断、治療を中心に診療にあたってい
ます。消化器の中でも胆膵疾患はわかりにくいところだと思うので、わからないことがあればお
気軽にお声かけください。

1日看護体験

夏休みを利用して、高校生が医療機関で看護業務を体験する「1日看護体験」が27日、28日県内の施設で開催されました。当院でも今年は計24名の高校生が参加し、初めての看護体験に緊張しながらも、貴重な時間を過ごしました。参加者からは、「大変そうだけど、楽しかった」「看護職をめざす気持ちが深まった」などの声がきかれました。こういった体験をきっかけに看護職を志望する方が、少しでも増えることを私たちも願っています。



平成29年大規模地震時医療活動訓練



7月29日(土)に大規模地震時医療活動訓練を実施しました。この地域で想定されている南海トラフの巨大地震が発生した時に必要な行動が適切にとれる事を目標に多数の患者さんが来院した場合の対応確認と災害対策本部機能の確認、各部門の災害時の行動確認の訓練を行いました。暑期中沢山の職員が参加し災害時に地域における当院の役割りを適切に行えるよう真剣に取り組んでいました。

後期腎臓病教室スケジュール

10月より全6回の腎臓病教室がスタートします。(単発での受講も可能) 当院受診の方だけでなく、ご家族の方や他の病院に通院の方、腎臓病ではなくても関心のある方などなたでも参加していただけます。教室では食事療法に役立つ昼食をご用意させていただきます。この機会にぜひ腎臓病について学びませんか? 12月と3月は栄養素(エネルギー、たん白質など)の指示範囲内で自分の食べたい料理を選んで頂く予定です。

10/17(火)	11:45~13:30
11/21(火)	11:45~13:30
12/19(火)	11:30~13:45
1/16(火)	11:45~13:30
2/20(火)	11:45~13:30
3/13(火)	11:30~13:45

※都合により日時・内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

開催の1週間前までに下記までお申し込みください。
 栄養管理課:059-375-1329
 参加費:お一人様 1000円(食事代込み)
 ※定員になり次第予約を締め切らせていただきますのでご了承ください。

糖尿病教室のお知らせ



10月10日(火) 14:00~16:00 糖尿病教室を開催します。申し込み・お問合せは栄養管理課:(059-375-1329)までお願いします。参加費は、お一人様 500円(おやつ付き)となっております。
 ※12月以降のスケジュールは未定のため、改めてご案内させていただきます。

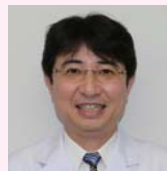
サマーコンサート開催

8月26日(土)にサマーコンサートを開催しました。看護師さんによる手あそび歌の披露、三味線サークル「響」による演奏、回生キッズの子供達の参加や、男性コーラスグループ アンサンブル GG の皆様にお越し頂き美しくも迫力のある歌声を披露して頂きました。来年も沢山の方のご来場をお待ちしています!



新任 Dr

脳神経外科
 脊椎・脊髄センター長



水野 正喜
 (ミズノ マサキ)

車いすを ご寄贈いただきました

株式会社ミヤムラ様より車椅子を10台ご寄贈いただきました。同社の代表取締役社長 宮村政秀様より「患者さんへお役に立てください」と挨拶がありました。加藤院長からは「ありがとうございます。大切に使用させていただきます」と謝辞を述べ、感謝状の贈呈をおこないました。車椅子は、患者さんが利用しやすい場所に配置し、長く大切に使用したいと思います。ご寄贈ありがとうございました。



編集後記

今回は「臨床工学課紹介」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会
 〒513-8505 三重県鈴鹿市市町112番地の1
 TEL059-375-1212 mail:info@kaiseihp.com

病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し安全で高度な医療を提供します
- ▶ 将来を担う有能な医療従事者の育成に努めます
- ▶ 地域と連携し災害時救援活動を行います
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます